

とうべつこども HIRARI 計画進捗状況説明要旨

資料p.13～57 施策の展開に係る各事業説明概要(とうべつこども HIRARI 計画－別冊－)

計画の基本理念である「全てのこどもが未来を拓き、幸せを感じて豊かに暮らせるまち当別」を実現するため、5つの基本目標を設定しており、その基本目標に関連する事業の令和7年度における実施状況と今後の方針を記載しています。

基本目標 1 全てのこどもの権利を大切にする環境の充実(資料p.13～p.17)

基本目標1では、全てのこどもと若者の権利を保障し、意見を述べることができる機会や安心できる居場所をつくり、社会参画につながる環境づくりに取り組みました。

こどもの権利に関する理解促進を図るため、町内の学校で「人権教室」や「こどもの人権 SOS ミニレターの配布」を実施するとともに、「こども家庭センター設置」に向けて相談室を整備するなど、こどもや若者が安心して相談できる環境づくりを推進しました。

また、こどもや若者が意見を表明し、施策に参画できるよう、「少年の意見発表会」や「TOWN ミーティング」を開催する等、意見聴取の機会づくりや発表の場の確保に取り組みました。

居場所づくりについては、体育館やコミセンなど学校施設・社会教育施設を開放したり、子どもプレイハウスや公園施設を整備することで、こどもたちの安全で安心な居場所の確保に努めました。

具体的には

4 こども・若者に関する相談体制の充実

…こども家庭センター「ひらり」の設置

10 都市公園施設の充実

…R7 公園施設長寿命化計画の見直し、あいあい公園の大型遊具更新

R8 ゆうゆう公園の大型遊具更新

基本目標1については、おおむね順調に進んでいます。

基本目標 2 こどもの成長に応じた切れ目のない支援の充実(資料p.18～p.28)

基本目標2では、こどもたちに質の高い教育・保育環境や多様な体験機会を提供する取組を進めました。

幼児教育・保育環境の充実では、認定こども園と小学校の連携を深める「幼保小接続プログラム」の推進や、認定こども園事業者への財政支援を拡大するなど、教育・保育環境の充実に取り組みました。また、一時預かりや延長保育事業を継続して実施し、子育て世帯の多様なニーズに対応しました。

学校教育分野では、「1人1台端末の更新」や、「AI ドリル」を活用した学力向上の取組を進めるとともに、「不登校やいじめへの対応」を強化するなど、教育支援体制の充実を図り

ました。

この他、こどもたちが安全・安心に生活できるよう、道路環境や交通機関を整備したり、就労や結婚などの機会を提供することで、こどもや若者が将来に希望を持ち、自ら未来を切り開いていけるよう、支援の充実を図りました。

具体的には

17 認定こども園の教育・保育環境の充実

…保育支援者事業拡大、保育士の負担軽減

26 特別な支援が必要となる児童生徒への教育の充実

…町費で各種支援員の配置、R8 外国人児童生徒支援員1名増員

30 いじめ・不登校等への対応の強化

…心のコーディネーターの配置、メタバースでの不登校児童支援

基本目標 2 についても、おおむね順調に進んでいます。

基本目標 3 安心してこどもを生み育てられる環境の充実(資料p.29～p.48)

基本目標 3 では、妊娠期から切れ目のない相談支援や仕組みづくりに取り組みました。

母子の健康保持及び増進のため、「妊婦一般健康診査」、「産婦健康診査」、「乳幼児健康診査」、「歯科健診」、「予防接種事業」を実施するとともに、子育て世代包括支援センターを中心に、「乳児家庭全戸訪問」や「健康相談」、「産後ケア事業」などを通して、妊娠から出産・子育てまで切れ目のない支援を行いました。

また、子育て家庭の負担軽減を図るため、「ファミリー・サポートセンター事業」や「子育て支援センター事業」についても継続して実施。ホームページや LINE、母子健康手帳アプリ、子育てガイドブックなどを活用して、子育てに関する情報発信にも取り組みました。

この他、暮らしやすいまちづくりの推進するため、ふるさとや町の未来について考え、発信する力を育てる「とうべつ未来学」や、一人ひとりのエコ意識の向上を図る「ゆるエコフェス」を開催するなど、みんなが当別のことを好きになり、これからも暮らしやすくなるような取り組みを実施しました。

また、少子化対策として、新築及び中古住宅購入支援金を継続して実施することで、町外から子育て世帯を呼び込み、町外の高等学校に通う生徒の「通学交通費」を助成して子育て世帯の経済的負担を軽減し、定住を促進しました。

具体的には

59 子育て世代包括支援センター事業

…R8 訪問から都合のいい日に来所してもらうよう実施方法変更

70 医療機関の確保

…R8 医療人材確保事業の実施、薬剤師や看護師など医療従事者の確保

88 エコ活動の推進

…ゆるエコフェスの実施

基本目標 3 についても、おおむね順調に進んでいます。

基本目標 4 こどもと子育て家庭を地域一体となって支える支援の充実(資料p.49～p.51)

基本目標 4 では、地域全体でこどもの成長を支える取組を進めました。

認定こども園児が小学生や高校生と交流したり、地域のボランティアの方が子どもたちの学習をサポートする「放課後学習会」を実施するなど、多様な世代の人々が関わり、こどもと子育て家庭を孤立させないよう、地域とつながる事業を推進しました。

また、「子ども会」や「町民自主企画講座」など地域住民が主体となって行う事業への支援や、地域と学校が連携して課題を解決する「コミュニティ・スクール」の活動を通して、子育て家庭が安心できる地域支援に取り組みました。

具体的には

106 認定こども園での地域交流事業

…当別高校家政科の生徒を園で受入れ、保育実習

107 地域学校協働本部事業

…地域のボランティアが、学校の水泳やスキー授業等を支援

基本目標 4 についても、おおむね順調に進んでいます。

基本目標 5 配慮を必要とするこどもへの支援の充実(資料p.52～p.57)

基本目標 5 では、経済的・社会的支援を必要とするこどもや家庭を支える取組を進めました。

障がいや発達に遅れのあるこどもを早期に支援につなげるため、保健師や子ども発達支援センター、関係各機関が連携してこどもの成長に合わせたサービスを提供しました。

ひとり親家庭や生活困窮家庭への支援についても、こどもが生まれ育った環境に左右されないよう、教材費や給食費、医療費などの助成を継続して実施しています。

また、児童虐待防止対策については、関係機関との連携を図りながら相談体制を強化し、妊娠期から切れ目ない支援を行いました。

115 早期療育相談の充実

…発達支援センター職員が乳幼児健診時の育児相談に参加。保健師と連携

126 児童虐待相談・通告体制の普及啓発

…要保護児童対策地域協議会の開催、R8 こども家庭センター設置で普及啓発強化

基本目標 5 についても、おおむね順調に進んでいます。

まとめ

令和 7 年度は、計画初年度として、全ての基本目標において、計画に沿った事業実施を進めることができました。今後も、基本理念である「全てのこどもが未来を拓き、幸せを

感じて豊かに暮らせるまち 当別」を実現するため、こどもの成長に応じた切れ目ない支援を関係課と連携して総合的に進め、こどもの未来のために取り組んでまいります。